

敗血症

患者と家族のために

を未然に防ごう

リスクを把握。兆候を見分ける。迅速な行動を。

健康を維持しましょう。 敗血症から身を守りましょう。

敗血症について質問してください。
医師や看護師に「**感染症**
はどのように防ぐことができますか」
と質問してください。

自分の健康は自分で管理しましょう。糖尿病などの慢性疾患にかかっている場合は、敗血症と呼ばれる生命を脅かすおそれのある感染症にかかるリスクがあります。

敗血症とは何ですか？

敗血症は、感染に対して身体が極端に反応することです。敗血症は、生命を脅かすものであり、適時に治療しなければ急速に組織の損傷または多臓器不全を引き起こし、死に至るおそれがあります。敗血症は、すでに膚、肺、尿路、またはその他の箇所が感染症にかかっている場合に起こるもので、体全体に連鎖反応を引き起こします。

私にもリスクはありますか？

誰もが感染症にかかる可能性があります。また、どのような感染症であっても敗血症を引き起こす可能性があります。糖尿病、肺疾患、がん、腎臓病などの慢性疾患を患っている人は、敗血症を引き起こす可能性のある感染症にかかるリスクがより高くなります。また、敗血症は以下に該当する人もよく発症します：

- 65歳以上の成人
- 免疫力が低下している人
- 1歳未満の乳児

敗血症を引き起こすおそれのある感染症の原因細菌として最も多く特定されるものに、黄色ブドウ球菌（Staphylococcus aureus、略称：staph）、エシエリヒア・コリ（Escherichia coli、略称：E.コリ）、レンサ球菌属に属するレンサ球菌が挙げられます。

敗血症はどのように防ぐことができますか？

1. 感染症を予防するための対策については、医師または看護師に相談してください。対策には、慢性疾患をきちんと治療することや、推奨されるワクチンの接種が含まれます。
2. 手洗いなどの衛生管理を徹底し、傷口をきれいに保ち、治るまでは覆うようにしてください。
3. 敗血症の症状を把握しましょう。
4. 迅速な行動を。敗血症の疑いがある場合や、感染症が治らない、または悪化している場合は、直ちに治療を受けてください。

敗血症の症状は何ですか？

敗血症の症状には、以下のいずれ、またはその症状が合わさったものになる可能性があります：



混乱または見当識障害



息切れ



頻脈



発熱、ふるえ、悪寒



疼痛または不快感



冷たく湿潤した皮膚

敗血症は医療上の緊急事態です。時間が命取りです。

あなたやあなたの愛する人が敗血症にかかっている疑いがある場合や、感染症が治らない、または悪化している場合は、主治医または看護師に「**現在かかっている感染症により敗血症を発症する可能性がありますか？**」と聞いてください。

敗血症および感染症を予防する方法に関する詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。www.cdc.gov/sepsis



HAWAII STATE
DEPARTMENT
OF HEALTH

